

# 会 告

## ◇ ◇ 電子情報通信学会創立 100 周年記念事業 ◇ ◇ ——記念懸賞論文募集のお知らせ——

一般社団法人電子情報通信学会  
編集連絡会

本会は、平成 29 年 5 月 1 日に創立 100 周年を迎えます。編集連絡会では、創立 100 周年記念事業の一環として、ソサイエティごとにテーマ・内容を設定して、記念懸賞論文の募集を行います。最優秀論文並びに優秀論文は、平成 29 年 12 月号会誌（紙版、オンライン版）に掲載されます。

皆様の独創的かつ意欲的な論文をお待ちしておりますので、奮って御応募下さい。

### 【テーマ・内容】

#### ●基礎・境界ソサイエティ／NOLTA ソサイエティ

「新領域の創造と新たな飛躍を目指して」

現在社会を支える重要な技術や装置の多くは、数十年前には、漫画や SF 小説における夢物語でしかありませんでした。しかし、失敗を恐れない地道な基礎研究や境界領域研究により、その夢物語は実現の足掛かりを得て、実用化されてきました。社会の今後の更なる発展を目指すためには、20 年 50 年あるいは 100 年後の電子情報通信技術において必要となる「新しい研究領域」や「新たな飛躍」などの「夢」を持つことが重要となります。今後、基礎・境界分野の研究者が取り組むべき「夢」について、自由闊達に語って下さい。

#### ●通信ソサイエティ

「私と未来をつなぐ通信技術」

通信技術は、電話網のように通話というサービスを提供するためのインフラに始まり、今日では人と人をつなぐだけでなく、‘もの’ と ‘もの’ をもつないで新たなサービスを生み出すためになくてはならない中核技術へと進化しています。通信技術の発展は我々をどのような未来へつないでくれるでしょうか。私たちを取り巻く環境、エネルギー、自然災害、社会福祉などあらゆる側面から、通信技術とそれが切り開く未来、そして私たちの生活にもたらす恩恵について、次の 100 年を展望した論文を募集致します。

#### ●エレクトロニクスソサイエティ

「自然と調和する 100 年先の情報通信とエレクトロニクス」

本会は、人のあらゆる活動が ICT ベースのコミュニケーション基盤で支えられ、持続的な進化を遂げる社会をあるべき未来像として描いています。その中で重要なのは天然資源の保全や環境汚染の回復などを通して地球環境を守りつつ、天災・人災等の被害を最小化する、自然と調和した持続可能社会の実現です。数十年後の近未来までの実現に向けて、目下以下に示す事項の挑戦が進められていますが、これらの更に先に待っている社会の未来像と、それを支える技術を自由に描いて下さい。

- ・自然エネルギー利用発電と新エネルギー源開拓、地球規模環境観測と災害予測
- ・地球規模の自然現象シミュレーション
- ・ユビキタス地震モニタリングネットワーク
- ・地上一月間／惑星間通信など

#### ●情報・システムソサイエティ

「人・社会・自然を豊かにする情報システムの未来展望」

情報システムの進歩により、かつてアニメや映画の世界で登場した様々な技術が実現されてきました。その一方で高度化した社会は、新たな問題に直面しているのも事実です。そこで今世紀という時間規模で、人類の繁栄、更には、人類のみならずこの地球全体の共存の実現に必要な情報システム、または、情報システムを実現する我々研究者・技術者に求められる思想・理念などについて、自由にお書き下さい。研究者・技術者（を目指している者）ならではのメッセージを期待しています。

### 【賞及び賞金】

各テーマ 最優秀賞 1 件（10 万円）、優秀賞 3 件（各 5 万円）

## 【応募資格】

国籍及び本会会員，非会員については問いません。

## 【応募規程】

- (1) 日本語または英語で執筆して下さい。
- (2) 一人一論文とし，ソサイエティを明記して下さい。連名は不可とします。
- (3) 自作・未発表で第三者が有する著作権等の権利を侵害しないものに限り，本会著作権規程に違反していることが判明した場合には，審査結果発表後であっても，受賞の取消と賞金の返還を求めます。  
本会著作権規程 <http://www.ieice.org/jpn/copyright/houshin.html>
- (4) 万が一，本記念懸賞論文の応募作品に対し，第三者から権利侵害，損害賠償等の苦情，異議申立があった場合は，電子情報通信学会は一切の責任を負わず，応募者が費用負担も含めて対処するものとします。
- (5) 最優秀論文並びに優秀論文の掲載にあたっては，会誌掲載記事としての体裁に整え，既定の用字・用語を用いて編集致します。また，編集作業に必要な本文・図表等のデータを依頼する場合がございますので，あらかじめ御了承下さい。会誌掲載前に著者校正があります。
- (6) 受賞論文の著作権は一般社団法人電子情報通信学会に帰属します。
- (7) 応募論文は返却致しません。
- (8) 各ソサイエティ宛て電子メールにてお送り下さい。なお，応募及び審査の状況，受賞に関するお問合せには回答しかねます。

## 【応募方法】

- (1) 執筆文字数は以下のとおりです。
  - ・和文の場合は，11,000 文字（図，表，文献，著者紹介含む）以内。
  - ・英文の場合は，3,000 words（図，表，文献，著者紹介含む）以内。原稿の1 ページ目は表紙とし，タイトル，氏名（ふりがな付き），会員種別，住所（連絡先），電話番号，メールアドレス，学校（学部，専攻，学年）名，または，勤務先（部，課）名，及び所在地，所属学会があれば学会名を明記して下さい。
- (2) 記念懸賞論文用 WORD ファイルを参考にして作成，PDF ファイルに変換の上，添付ファイルにて送信して下さい。  
記念懸賞論文用 WORD ファイル [http://www.ieice.org/eng/s\\_issue/cfp/template\\_100.doc](http://www.ieice.org/eng/s_issue/cfp/template_100.doc)  
御参考までに，創立 75 周年記念論文が下記サイトで御覧になれます。  
[http://www.ieice.org/eng/s\\_issue/cfp/articles\\_75.pdf](http://www.ieice.org/eng/s_issue/cfp/articles_75.pdf)
- (3) メール の表題を「創立 100 周年記念懸賞論文募集（応募ソサイエティ名）」として下さい。
- (4) 他の文献からの引用箇所には，参考文献の番号を明記し，本文の巻末に参考文献の一覧表を付記して下さい。

## 【個人情報の取扱い】

- (1) 論文募集に係る個人情報については，論文の審査，発表，表彰，応募状況の集計，公表（会誌，ホームページ等での掲載）以外の目的で使用することはありません。
- (2) 発表の際には，受賞者の氏名を公表致します。

## 【応募受付開始】

平成 28 年 8 月 1 日

## 【応募締切】

平成 29 年 4 月末日

## 【問合せ・応募宛先】

基礎・境界ソサイエティ／NOLTA ソサイエティ [memorialpaper\\_a@ieice.org](mailto:memorialpaper_a@ieice.org)  
通信ソサイエティ [memorialpaper\\_b@ieice.org](mailto:memorialpaper_b@ieice.org)  
エレクトロニクスソサイエティ [memorialpaper\\_c@ieice.org](mailto:memorialpaper_c@ieice.org)  
情報・システムソサイエティ [memorialpaper\\_d@ieice.org](mailto:memorialpaper_d@ieice.org)

## 【審査決定】

論文の選考は，各ソサイエティ記念論文選考委員会が候補論文の審査を行った上で，編集連絡会において決定致します。

以上

## 電子情報通信学会各研究会開催案内

第一種研究会                      平成 29 年 2 月 6 日～2 月 27 日

開催プログラムは変更になることがあります。  
最新情報は学会ホームページのイベント日程等で御確認下さい。  
<http://www.ieice.org/event/workshops.php>

### ◎基礎・境界ソサイエティ/NOLTA ソサイエティ

研究会名	日 時		会 場
回路とシステム (CAS)	23 日(木)	10 : 10~17 : 55	彦根勤労福祉会館
通信方式 (CS)	24 日(金)	9 : 30~16 : 50	
信頼性 (R)	17 日(金)	12 : 50~17 : 30	オムロン草津事業所
機構デバイス (EMD)			
超音波 (US)	21 日(火)	13 : 00~17 : 15	産業技術総合研究所・つくば東事業所
ITS (ITS)	20 日(月)	10 : 00~16 : 45	北海道大学・大学院・情報科学研究科
画像工学 (IE)	21 日(火)	9 : 00~17 : 00	
今後の予定；信号処理 (SIP)			
2 月休会の研究会；情報理論 (IT), 応用音響 (EA), 非線形問題 (NLP), VLSI 設計技術 (VLD), 情報セキュリティ (ISEC), 信号処理 (SIP), ワイドバンドシステム (WBS), システム数理と応用 (MSS), 思考と言語 (TL), 技術と社会・倫理 (SITE), 安全性 (SSS), スマートインフォメディアシステム (SIS), イメージ・メディア・クオリティ (IMQ), 高信頼制御通信 (RCC), バイオメトリクス (BioX), 複雑コミュニケーションサイエンス (CCS), 安全・安心な生活と ICT (ICTSSL)			

### ◎通信ソサイエティ

(通信ソサイエティでは、技術研究報告の完全電子化に向けた取組みのため、一部の研究会で参加費をお支払頂くことになりました。詳しくはトライアルのページ [http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015\\_index.html](http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015_index.html) を御参照下さい。)

研究会名	日 時		会 場
アンテナ・伝播 (A・P)	16 日(木)	10 : 55~17 : 40	栃木県総合文化センター
	17 日(金)	9 : 30~15 : 50	
宇宙・航行エレクトロニクス (SANE)	23 日(木)	9 : 20~18 : 00	勝浦ホテル三日月
衛星通信 (SAT)	24 日(金)	9 : 20~12 : 00	
通信方式 (CS)	23 日(木)	10 : 10~17 : 55	彦根勤労福祉会館
回路とシステム (CAS)	24 日(金)	9 : 30~16 : 50	
光通信システム (OCS)	16 日(木)	14 : 00~17 : 20	大阪府立大学・I-site なんば
光ファイバ応用技術 (OFT)		9 : 30~16 : 15	
光エレクトロニクス (OPE)	17 日(金)	9 : 30~16 : 15	
無線電力伝送 (WPT)	10 日(金)	13 : 30~16 : 40	横須賀リサーチパーク YRP1 番館
2 月休会の研究会；環境電磁工学 (EMCJ), ネットワークシステム (NS), 情報ネットワーク (IN), 電子通信エネルギー技術 (EE), 無線通信システム (RCS), コミュニケーションクオリティ (CQ), フォトニックネットワーク (PN), 情報通信マネジメント (ICM), モバイルネットワークとアプリケーション (MoNA), インターネットアーキテクチャ (IA), スマート無線 (SR), 知的環境とセンサネットワーク (ASN), 短距離無線通信 (SRW), ヘルスケア・医療情報通信技術 (MICT)			

### ◎エレクトロニクスソサイエティ

研究会名	日 時		会 場
機構デバイス (EMD)	17 日(金)	12 : 50~17 : 30	オムロン草津事業所
信頼性 (R)			
電子デバイス (ED)	24 日(金)	10 : 00~17 : 35	北海道大学・百年記念会館
シリコン材料・デバイス (SDM)	6 日(月)	10 : 00~16 : 45	東京大学・本郷キャンパス
光エレクトロニクス (OPE)	16 日(木)	14 : 00~17 : 20	大阪府立大学・I-site なんば
光通信システム (OCS)		9 : 30~16 : 15	
光ファイバ応用技術 (OFT)	17 日(金)	9 : 30~16 : 15	
2 月休会の研究会；磁気記録・情報ストレージ (MR), 超伝導エレクトロニクス (SCE), 電子ディスプレイ (EID), 電子部品・材料 (CPM), 電磁界理論 (EMT), マイクロ波 (MW), 集積回路 (ICD), 有機エレクトロニクス (OME), レーザ・量子エレクトロニクス (LQE), エレクトロニクスシミュレーション (EST), マイクロ波・ミリ波フォトニクス (MWP)			

◎情報・システムソサイエティ

研究会名	日時		会場
画像工学 (IE) ITS (ITS)	20日(月)	10:00~16:45	北海道大学・大学院・情報科学研究科
	21日(火)	9:00~17:00	
言語理解とコミュニケーション (NLC)	9日(木)	10:30~17:40	大阪・梅田・ティーオージー会議室
	10日(金)	9:00~15:55	
人工知能と知識処理 (AI)	18日(土)	10:00~17:45	就実大学
人工知能と知識処理 (AI)	27日(月)	13:00~17:00	京都大学・吉田キャンパス
パターン認識・メディア理解 (PRMU)	18日(土)	9:30~18:40	北海道大学・大学院・情報科学研究科
クラウドネットワークロボット (CNR)	19日(日)	9:30~15:00	
ディベンドブルコンピューティング (DC)	21日(火)	10:30~17:00	機械振興会館
ソフトウェアインタプライズモデリング (SWIM)	24日(金)	13:00~17:05	機械振興会館
今後の予定：画像工学 (IE)/パターン認識・メディア理解 (PRMU)/医用画像 (MI)			
2月休会の研究会；ME とバイオサイバネティクス (MBE)，ライフインテリジェンスとオフィス情報システム (LOIS)，コンピュータシステム (CPSY)，コンピューテーション (COMP)，ソフトウェアサイエンス (SS)，データ工学 (DE)，ニューロコンピューティング (NC)，知能ソフトウェア工学 (KBSE)，音声 (SP)，教育工学 (ET)，医用画像 (MI)，リコンフィギャラブルシステム (RECONF)，情報通信システムセキュリティ (ICSS)，情報論的学習理論と機械学習 (IBISML)，マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント (EMM)，サービスコンピューティング (SC)			

◎ヒューマンコミュニケーショングループ

研究会名	日時		会場
福祉情報工学 (WIT)	10日(金)	13:30~16:45	愛媛大学・城北地区キャンパス
	11日(土)	10:00~12:40	
2月休会の研究会；ヒューマンコミュニケーション基礎 (HCS)，ヒューマン情報処理 (HIP)，マルチメディア・仮想環境基礎 (MVE)			

◇第二種研究会開催案内

システムナノ技術に関する時限研究専門委員会第1回研究会	2月9日(木)	産業技術総合研究所・臨海副都心センター 沖縄残波岬ロイヤルホテル
第33回ネットワークシステム・情報ネットワーク研究ワークショップ	3月2日(木)	

◇第二種研究会発表募集案内

第36回量子情報技術研究会 (QIT36)	5月29日(月)，30日(火)	立命館大学・朱雀キャンパス
-----------------------	-----------------	---------------

求人欄出稿にあたってのお願い

求人欄原稿を受領後、事務局では原稿受領通知をお送りしております。原稿送信後、数日たっても受領の連絡がない場合は、事故防止のため下記までお問合せ願います。

問合せ先：電子情報通信学会編集出版部

TEL [03] 3433-6692, E-mail: shuppan@ieice.org

—教官・教員募集—

●豊田工業大学

公募人員 スマートビークル研究センター 特任上級研究員 1名

専門分野 運転支援、自動運転技術の研究及び研究センター運営

応募締切 平成 29 年 2 月 28 日 (火) 必着

問 合 先 大学院工学研究科教授 佐々木 裕

TEL [052] 809-1865

そ の 他 詳細な募集要項は以下の URL に掲載

<http://www.toyota-ti.ac.jp/bosyu/index.html>

●(株)豊田中央研究所

募集人員 客員研究員 2 名程度 (1 年ごとの契約更新, 最長 3 年)

募集領域 ヒューマンサイエンス研究領域

職務内容 皮膚組織造形/神経インタフェース, バーチャルリアリティによる人と機械のコミュニケーションなど

専門分野 情報工学, 複合情報学, 情報処理, 神経科学, バイオ

応募資格 上記に関する研究経験があり, 博士の学位を有する方

待 遇 等 <http://www.tytlabs.co.jp/recr/kyakuin.html> 参照

応募締切 順次選考, 採用が決定次第終了

書類送付先 〒480-1192 愛知県長久手市横道 41-1

(株)豊田中央研究所人材開発室採用担当

◎求人欄の執筆要領につきましては下記を御覧下さい。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/books/ad/kyokanshainboshu.html>

◎次回締切 4 月号掲載分 平成 29 年 2 月 24 日 (金) 必着

◎会告求人欄に掲載された内容は本会ホームページに掲載しております。下記からお入り頂くと今月号だけではなく、締切前の求人が全て御覧になれます。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/service/kyokanboshu.html>

会誌 電子配信トライアル募集中—更に使いやすくなりました!—

会誌記事が iPhone iPad 等に加えて Android 端末でも御覧になれるようになりました。この機会にぜひトライアルに御参加下さい!

会誌編集委員会では、現在、会員の皆様への更なるサービス向上を目指してスマートフォンなどへの会誌のプッシュ型配信サービスのトライアルを実施中です。

簡単に毎月 1 日に電子配信を受けられるとともに、最新の EPUB 版で構築された過去のバックナンバーやお気に入り本棚等のサービスも利用可能です。

●インストール方法:

会誌モバイルサイト, または二次元バーコードからお入り下さい。

<http://app.journal.ieice.org/>



●会員の場合は全ての記事を見ることができます。

●ログインするには、会員番号とパスワードを入力します。

なお、トライアル中は、バグ情報、アップデート情報、アンケート等をお送りすることがあります。お手数ですが、アクセスされましたら下記まで御連絡下さい。

※連絡先: 会誌・出版課 [kaishi\\_trial@ieice.org](mailto:kaishi_trial@ieice.org)

御協力をお願い致します。

——本会のホームページ、メール転送サービス  
一時停止のお知らせ——

2月5日(日)の機械振興会館の高圧受電設備点検による全館停電のため下記の間はホームページ、メール転送サービスを一時停止させていただきます。皆様には大変御迷惑をお掛け致しますが、何卒御理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年2月5日(日)8時00分～6日(月)10時00分(予定)

なお、予定が変更になった場合は本会ホームページのトピックスにてお知らせ致します。

——平成29年度会費お払込みのお願い——

平成29年度(平成29年4月～平成30年3月)の会費(追加ソサイエティ代等含む)のお払込みを12月初旬にお願いしましたが、1月中旬で入金の確認がとれない方につきましては、2月初旬にメールにて御案内をお送りしますのでお支払いをお願い致します。

なお、本年5月末日までにお支払いの確認がとれない場合は7月号から会誌の送付及び論文誌の閲覧が停止してしまいますので、お早めのお支払いをお願い致します。

今後メールにて重要なお知らせを周知することが増えますため、下記要項でメールアドレスの登録をお願い致します。

※法人会員(維持員・特殊員)の皆様への御請求は平成29年4月末にお送りする予定です。

——住所変更届け及び学生員申請について——

【住所変更】

ホームページ上から、会誌送付先や所属の変更をすることができます。転居等がございましたら、速やかに下記のいずれかの方法にて、事務局に御連絡をお願い致します。毎月15日までに変更申請を事務局で受理したものを、翌月号の発送から変更致します。

- ①本会ホームページ (<http://www.ieice.org/jpn/index.html>)  
→会員サービス→マイページ
- ②本会ホームページ→会員サービス→各種届け出→住所変更届け

【学生員申請】

4月以降、大学院等への進学により学生員の継続を希望される方は、「学生員申請」をお願い致します。

- ①本会ホームページ (<http://www.ieice.org/jpn/index.html>)  
→会員サービス→マイページ
- ②本会ホームページ→会員サービス→各種届け出→学生員申請

(基礎・境界ソサイエティ)

2月号 [英文]・Reliable Communication and Control

・Mathematical Systems Science and its Applications

・Intelligent Transport Systems

・Analog Circuit Techniques and Related Topics

・Image Media Quality

(通信ソサイエティ)

2月号 [和文] 新たな通信技術を創造する学生論文

2月号 [英文] Antenna and Propagation Technologies Contributing to Realization of Next Generation Wireless Systems

3月号 [和文] IoT時代の電磁環境を支える EMC 技術

(エレクトロニクスソサイエティ)

2月号 [英文] Recent Progress in Organic Molecular Electronics

2月号 [英文] Fabrication Technologies Supporting the Photonic/Nanostructure Devices

3月号 [英文] Low-Power and High-Speed Chips

3月号 [英文] Leading-Edge Technologies of Superconducting Measurement Systems

(情報・システムソサイエティ)

2月号 [和文] サイバーワールド

3月号 [和文] 学生論文

3月号 [英文] Foundations of Computer Science—New Trends in Theoretical Computer Science—

●…… 講演会・講習会・学術研究集会等 …… ●

◇東海支部

●平成28年度専門講習会

「ワイヤレス3本の矢：放送・通信・電力伝送」

期 日 平成29年2月9日(木)

会 場 キャッスルプラザ 梓の間(名古屋市)

URL <http://www.ieice.org/tokai/>

◇関西支部

●電気三学会関西支部「平成29年度合同報告会・講演会」

日 時 平成29年4月14日(金)

会 場 中央電気倶楽部5階ホール(大阪市)

URL <http://www.ieice.org/kansai/>

◇ ◇ ——創立 100 周年記念事業の募金に対する御協力をお願い—— ◇ ◇

本会は、来る平成 29 年（2017 年）5 月 1 日をもって創立 100 周年を迎えます。

電信電話学会として大正 6 年に創立された当時は、会員も 800 余名を数えるにすぎませんでしたが、その後の学問・技術の進歩発展とこれに伴う 3 度の名称変更を経て、現在は会員約 30,000 名を擁し、国内最大の産業セグメントである電子情報通信産業を支える重大な役割を担っております。これもひとえに会員一人一人の努力と産官学の関係各方面の多大なる御支援・御協力の賜であると深く感謝しております。

さて、創立 100 周年を迎えるに当たり、記念事業を企画致しました。

つきましては、この事業の意義を御賢察の上、格別の御高配を賜りますよう切にお願い申し上げます。協賛依頼趣意書を下記 URL に記します。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/100th/supports.html>

**【個人会員】**

1 口 5,000 円と致しますが、口数制限はございません。

募金に御協力頂いた方の御芳名につきましては、学会誌上等にて御報告し、併せて 100 年史を 1 冊進呈させていただきます（発送は、御記入頂いた住所に平成 29 年 9 月以降を予定しております）。

（なお、法人会員には 1 口 10 万円（1 口以上）、一般法人には 1 口 5 万円（1 口以上）の協賛金をお願い致しております。）

**【応募・支払方法】**

会員の皆様には、平成 28 年 11 月末ごろ、募金用の振替用紙を、会員の皆様にお送り致しました平成 29 年度会費請求の振込用紙に同封しておりますので、最寄りの郵便局へお振込下さい。

なお、改めて振替用紙を御入用の場合は事務局へ御連絡頂ければお送り致します。

クレジットカードでのお支払を御希望の場合、下記 URL にアクセスし、必要な情報（100 年史送付先住所等）を御記入下さい。

URL : [http://www.ieice.org/jpn/100th/creditcardform\\_100th.html](http://www.ieice.org/jpn/100th/creditcardform_100th.html)

銀行振込みでのお支払を御希望の場合、必ず、下記 URL から申込用紙をダウンロードし、必要事項（100 年史送付先住所等）を御記入の上、事務局まで e メールまたは FAX にて御連絡を下さいますようお願い申し上げます。

- ・電子情報通信学会創立 100 周年記念事業 募金申込書（Word 形式）

URL : [http://www.ieice.org/jpn/100th/applicationform\\_100bokin.docx](http://www.ieice.org/jpn/100th/applicationform_100bokin.docx)

- ・電子情報通信学会創立 100 周年記念事業 募金申込書（PDF 形式）

URL : [http://www.ieice.org/jpn/100th/applicationform\\_100bokin.pdf](http://www.ieice.org/jpn/100th/applicationform_100bokin.pdf)

**【募金期間】** 平成 29 年 8 月 31 日まで

**【税制上の取り扱い】**

今回の協賛募金につきましては、税制上の優遇措置は適用されません。

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～

輝かせたい

コミュニケーションの

夢・未来

I E I C E 100 周年

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～